

2022 年度 Daigas グループ経営計画

2022 年 3 月 10 日
大阪ガス株式会社

1. 2022 年度の重点課題

国際情勢や感染症等による、原材料価格の高騰、サプライチェーンの不安定化など、先行き不透明な事業環境が続きますが、Daigas グループ全体で、エネルギーやサービスの安定供給に最大限努めつつ、将来に亘って持続的で力強い成長を実現するための取り組みを進めてまいります。

中期経営計画 2023 の 2 年目として、目指す 3 つのミライ価値「低・脱炭素社会の実現」「New ノーマルに対応した暮らしとビジネスの実現」「お客さまと社会のレジリエンス向上」の最大化に向けた取り組みを、国内エネルギー事業、海外エネルギー事業、ライフ&ビジネス ソリューション事業のそれぞれの事業領域において着実に推進してまいります。

2. 収支計画

2022 年度の、連結売上高は 1 兆 8,530 億円、営業利益は 1,065 億円、経常利益は 1,150 億円、親会社株主に帰属する当期純利益は 820 億円を計画しています。

	グループ連結		
	2021 年度 見込み (億円)	2022 年度 計画 (億円)	増減率 (%)
売上高	15,470	18,530	+19.8
営業利益	805	1,065	+32.3
経常利益	950	1,150	+21.1
親会社株主に帰属する当期純利益	775	820	+5.8
EBITDA	2,000	2,300	+15.0
ROIC	4.4%	4.5%	---
ROE	7.1%	6.8%	---

2022 年度のセグメント利益の計画は以下の通りです。

	セグメント利益		
	2021 年度 見込み (億円)	2022 年度 計画 (億円)	増減率 (%)
国内エネルギー	300	425	+41.7
内、電力	120	175	+45.8
海外エネルギー	455	570	+25.3
ライフ&ビジネス ソリューション	190	215	+13.2
消去等	0	-10	---
連結	945	1,200	+27.0

<2022 年度の前提>

原油価格（全日本C I F 価格）95 ドル/バレル、為替レート 115 円/ドル

3. ガス販売量・電力販売量計画

2022 年度は、大阪ガス連結のガス販売量で 6,834 百万 m³ (2021 年度見込比 2.2% 減)、電力販売量で 18,201 百万 kWh (2021 年度見込比 1.0% 増) を計画しています。

【ガス販売量（連結）】

45MJ/m³換算

家 庭 用	1,732 百万 m ³	(▲0.3%)
業 務 用 等	5,102 百万 m ³	(▲2.8%)
ガ ス 販 売 量 合 計	6,834 百万 m ³	(▲2.2%)

【電力販売量】

合計	18,201 百万 kWh (+1.0%)
----	-----------------------

() 内は 2021 年度見込からの増減率

4. 投資計画

2022 年度は、連結で 2,740 億円の投資を計画しています。

		投資額
品質向上投資		740 億円
	国内エネルギー	590 億円
	海外エネルギー	890 億円
	ライフ&ビジネス ソリューション	520 億円
成長投資		2,000 億円
投 資 額 合 計		2,740 億円

以 上